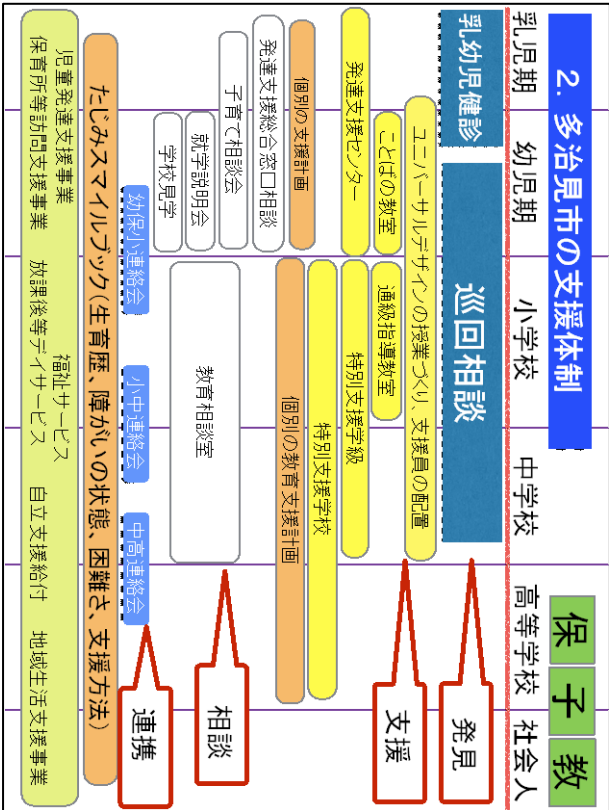
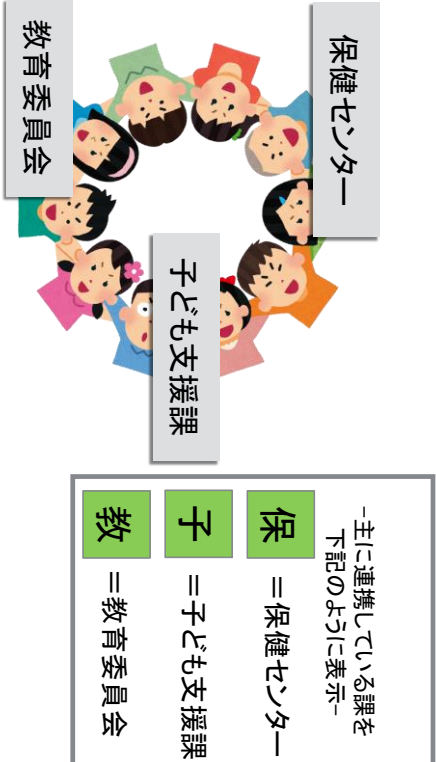


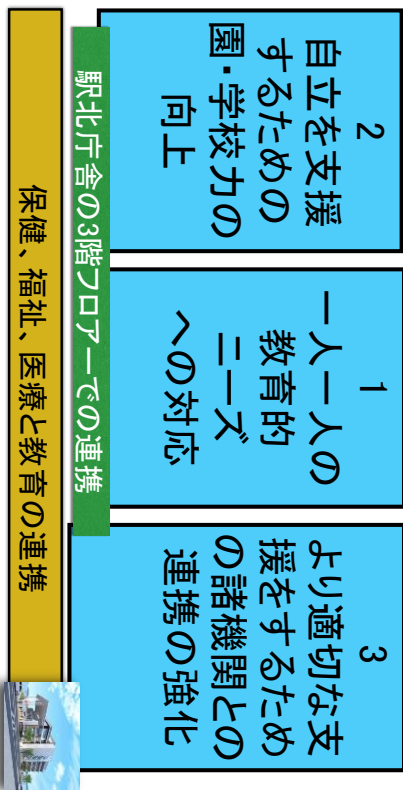
インクルーシブ教育推進プラン



1. インクルーシブ教育推進たじみプラン

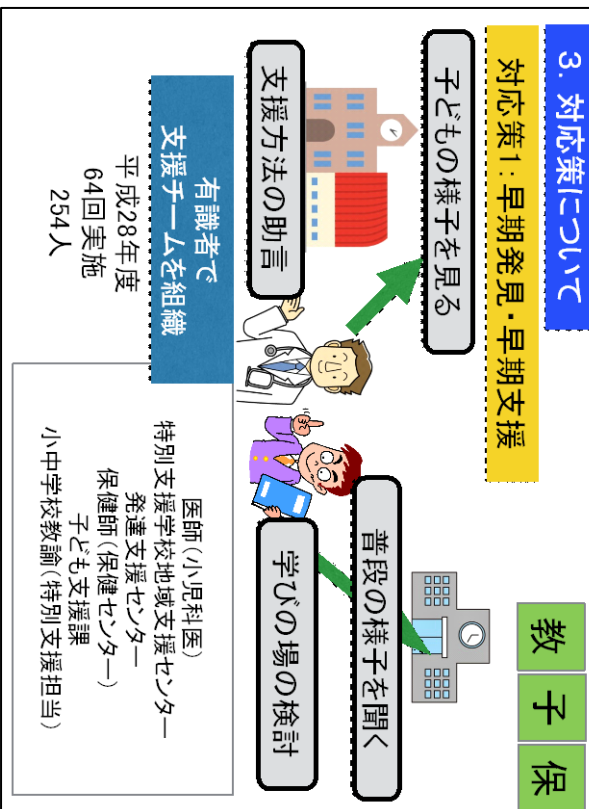
H25から

みんなが伸びる みんなと伸びる
自立を支援する教育の推進



3. 対応策について

対応策1：早期発見・早期支援



ユニバーサルデザインの授業づくり

教 子

障がいのある子どもにはなくてはならない支援障がいのない子にはあると分かりやすい支援

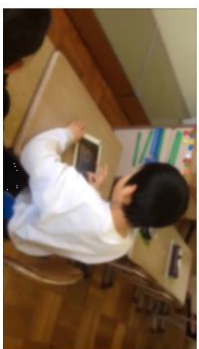
すっきりした教室環境

全面の掲示物を減らす



学習に集中しやすい環境

タブレット端末を活用した支援



学ぶ意欲の向上

文部科学省の委託事業

子育てに関することは
駅北庁舎3階へ

教 子 保



子ども支援課



親子ひろば

- ・複数で相談対応
- ・情報の共有化

保健センター

教育委員会

対応策2: 早期からの情報提供と教育相談

教 子

対象となる年齢を拡大→年中の保護者

??就学の説明会

- ・多様な学びの流れ
- ・就学先決定の流れ
- ・将来を見通した支援

4回実施

土曜日にも開催

??学校見学

- ・通常学級
- ・特別支援学級
- ・通級指導教室
- ・特別支援学校



学校からの説明
自分の子どもを想定

対応策3: 子どもの情報の引き継ぎ

教 子 保

たじみスマイルブック

H27-

生育歴、障がいの状態、困難さ、支援方法

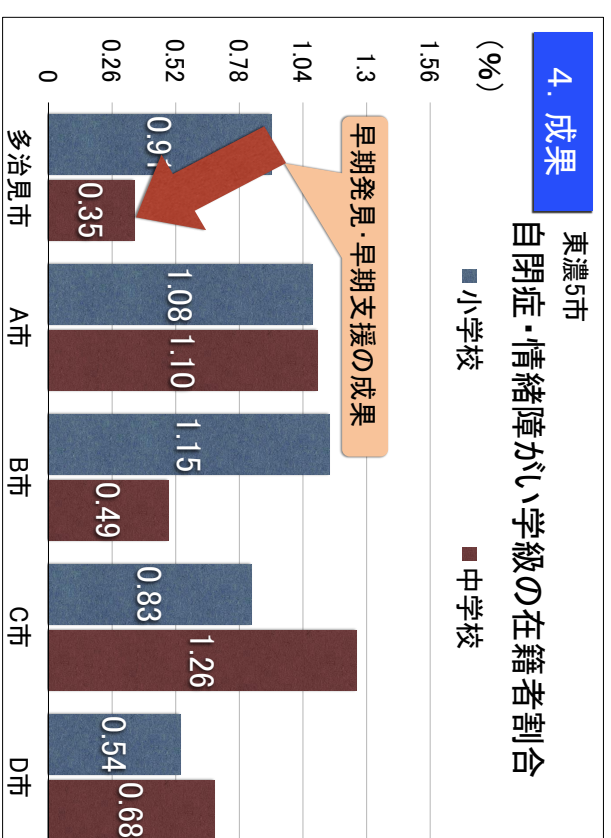
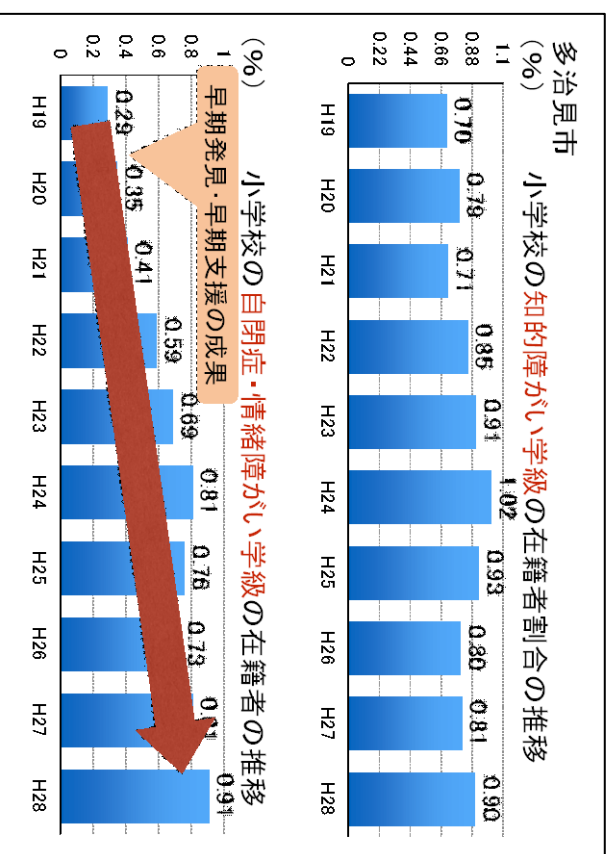
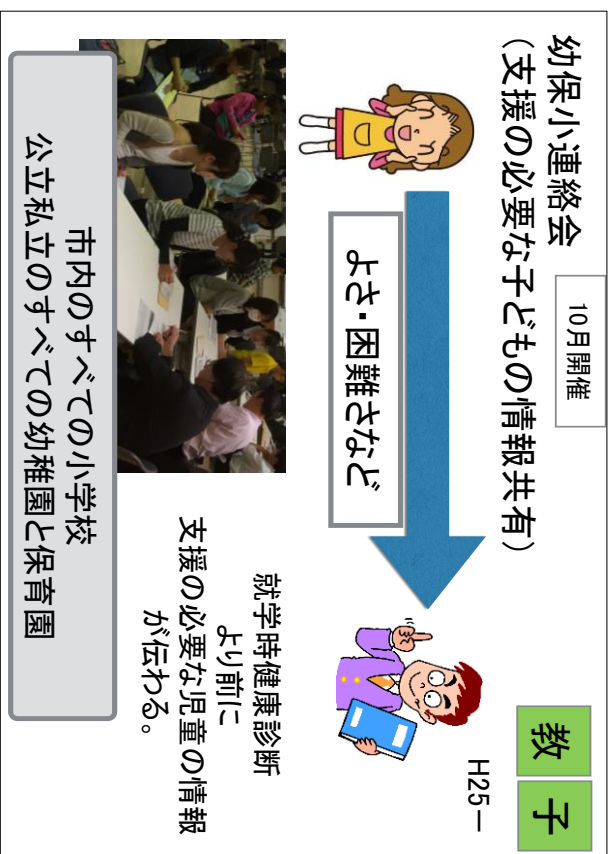


保護者が所持し関係機関へ提示



- ・子どもの情報が共有され、切れ目のない支援へ
- ・保護者の説明する負担の軽減

＊希望者には引き継ぎ会



5. 今後の課題
- ① 中学校と高等学校等との連携
- 改善策1：中学校から高等学校等との
引き継ぎの在り方を検討
- ② 特別支援教育コーディネーターの資質向上
- 改善策2：兵庫教育大学と連携した研修の
充実

親育ちプラン事業数は355

参加型事業 のべ193,679人(親、親子が参加)
親子のコミュニケーションを育む取組が充実しました

1 全体まとめ

(1) 親育ち4・3・6・3冠称事業数は29

公民館、児童館・児童センターの取組が活発化し、親対象講座、親子講座等親育ちの内容の充実が図られました。

(2) 親子のコミュニケーションを高める取組「話そう!語ろう!わが家の約束運動」関連事業が進展

- ・ 運動に取り組りくんだ学校は17校/21校

「話そう!語ろう!わが家の約束運動」滝呂小・根本小 「ノーネット5days」北陵中ほか

- ・ 新家族の約束十二か条三行詩コンクール開催(市P連と共催)応募総数2248作品(昨年度1367作品)

2 教育推進課の取組

(1) 親子対象事業を今年度はじめて実施

10月23日(日)「親子でペットボトルロケットづくり」(共催:地球村)、参加家族61組、約150人参加

(子)「家族といっしょにやって、わかんない時があってもいっしょにやっていたので楽しかったです。」

(親)「子どもも親も、とても楽しかったです。広い場所で何かをするということがなかなかないので 気持ちよかったです。ふだんは、あそびも一瞬であきてしまうことが多いですが、何度もしていました。」

(2) 6・3期の親育ちの取組を促進

- ・ 教頭会での周知(学校で親育ちプランをもとにした親育ちの取組促進)
- ・ 親育ち4・3・6・3たじみプラン「家庭教育学級運営支援セミナー」2/23、新旧母親委員長、教頭等80人程度参加

(3) 第2期モデル校区(南姫校区)事業期間が満了

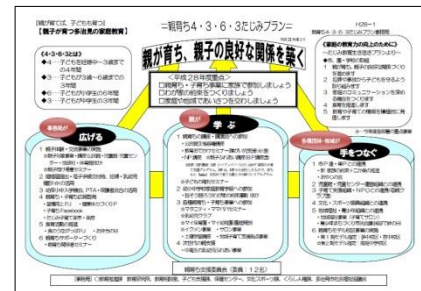
第2期モデル校区事業については成果を残し満了。第3期モデル校区指定に向け調整を行った。

※別添親育ちモデル校区つうしん参照

3 親育ち4・3・6・3たじみプラン事務局の取組

(1) フェイスブックで親育ち・子育て情報を絶えず発信

4課が日替わりで情報提供 リーチ月5696件(2016年12月22日~2017年1月18日)



「習慣」と「まちづくり意識」でつなぐ
【多治見市型幼児小中一貫教育】

＝習慣向上プロジェクトたびみプランニ

平成20年度より

平成28年度版 Ver.1.0
 多治見市教育委員会

子どもの自立「子育て」を支える教育の推進

生活習慣の向上

PTAとともに推進する
 平成28年度重点項目 1,2,5,8,11
 新【家庭の約束 十二か条】

- 1 家庭学習の習慣が身につくよう努めよう。
- 2 「早ね・早おき・朝ごはん、家族そろって晩ごはん」に取り組みよう。
- 3 読書に親しみよう。
- 4 子どもとの性別について、話し合ってみよう。
- 5 園・学校行事、地域行事やPTA行事に積極的に参加して、つながりを増やそう。
- 6 子どもが発する効果音等に早く気づきよう。
- 7 対応が困難なことはすばやく相談機関に連絡しよう。
- 8 「NOプレイ NOゲームの日」を作り、家族みんなに努めよう。
- 9 子どもが個食や通園にならないようにしよう。
- 10 犯罪や事故に巻き込まないよう、子どもと話し合いよう。
- 11 携帯電話やスマートフォン、インターネットなどの、利用上のルールをつくりよう。
- 12 子どもでセミナー、講演会などへ積極的に参加して広く知識を身につけよう。

＜プロジェクトP&K＞

P（パソコン）・K（携帯電話）によるインターネットの「正しい使い方」の研修

学習習慣の向上

【脳活・スキルアップ学習】

「スピード・リズム・タイミング」を大切にしたい脳の働きを活性化。「意欲・集中力・自信」の向上、「習得事項」の定着。

◇脳活学習 ◇スキルアップ学習

- 《中学校》
- ・教科（数・国・英・社・理）の授業時間で実施
- （例）世界の地域区分、化学式
- 《小学校》
- ・朝や午後の帯回時間、教科の授業時間で実施
- （例）漢字、百ます計算、音読、辞書引き、県名・国名・大陸名学習
- ◇いそいそ遊び《幼稚園・保育園》
- ・朝の学級活動の前段で実施
- （例）フラッシュカードを使った遊び（「これ何？」など）、選出しじやんけん遊び、記憶遊び

タブレット端末（Pad）も活用

まちづくり意識の向上

◆ボランティアや地域活動の推進

- 連合生徒会の充実
- ボランティア活動の充実（小・中学生）
- たびみロード・サポーターへの参加（小・中学生）
- 青少年まちづくり市民会議との連携
- （例）ボランティアスタッフに参加（小・中）
- 地域行事へ参加（幼児、小・中）
- 社会福祉協議会との連携

◆多治見市を知る学習の推進

○土曜学習「わがまち 多治見大好き講座」の実施

- 社会科・生活科、総合的な学習の時間等への位置付け
- 「わたしたちの多治見市 付 多治見の文化財ジュニア版」(1)学校社会科副読本の活用
- 幼稚園・保育園での園外保育



